AXIS C8110 Network Audio Bridge

多用途な音声ハブ

AXIS C8110 Network Audio Bridgeは、アナログおよびデジタルの音声システムを接続・融合するためのオープンスタンダードに基づいたスマートなソリューションです。内蔵のAXIS Audio Manager Edgeアプリケーションにより、既存のアナログシステムでゾーン管理やコンテンツスケジューリングなどの機能を利用できます。SIPに対応しており、IP電話システムに接続し、アナログスピーカーへ送話することができます。アナログ音声入力により、インターコムシステムや音楽ストリーミングボックスとAxisのネットワークスピーカーを簡単に統合することができます。

> アナログ音声とネットワーク音声の統合
> ボタンやリレー用のI/O
> PoEによる容易な設置
> オープンスタンダードに基づいた設計
> 他のシステムとの容易な統合

JAPAN CYBERSECURITY LABEL
ジャパン・サイバーセキュリティ・ラベル
JC-STAR
Registered ID: 2025050200000244
Information-technology Promotion Agency, Japan (IPA)

AXIS C8110 Network Audio Bridge

音声ハードウェア

周波数応答
20 Hz～20 kHz

入出力
マイク入力、ライン入力、ライン出力

デジタル信号処理
内蔵および事前設定済み

音声ソフトウェア

エンコーディング
AAC LC 8/16/32/48 kHz、G.711 PCM 8 kHz、G.726 ADPCM 8 kHz、Axis μ-law 16 kHz、WAV、Opus 8/16/48 kHz
MP3 (64 kbps～320 kbps、モノラル/ステレオ)
固定/可変ビットレート.
サンプリングレートは8 kHz～48 kHz。

音声管理

AXIS Audio Manager Edge
内蔵機能:
- 音楽およびライブ/事前録音されたアナウンスのコンテンツ管理。
- 特定のコンテンツをいつ、どこで再生するかを決定するスケジューリング。
- 緊急メッセージがスケジュールに割り込むようにするコンテンツの優先順位付け。
- 最大200台のスピーカーを20のゾーンに分割できるゾーン管理。
- システムエラーのリモート検知のための健全性監視。
- どの機能にどのユーザーがアクセスできるかを制御するユーザー管理。

詳細については、別紙のデータシートを参照してください。

AXIS Audio Manager Pro
より大規模で高度なシステム向け。別売。仕様については、別紙のデータシートを参照してください。

AXIS Audio Manager Center
AXIS Audio Manager Centerは、マルチサイトシステムのリモートアクセスと管理のためのクラウドサービスです。

システムオンチップ (SoC)

モデル
i.MX 6SoloX

メモリー
512 MB RAM、512 MBフラッシュ

ネットワーク

セキュリティ
ユーザーパスワード保護、IPアドレスフィルタリング、HTTPS[1]暗号化、IEEE 802.1X[1]ネットワークアクセスコントロール、ダイジェスト認証、ユーザーアクセスログ、証明書の一元管理

ネットワークプロトコル
IPv4/v6[2]、HTTP、HTTPS[3]、SSL/TLS[3]、QoS Layer 3 DiffServ、FTP、SFTP、CIFS/SMB、SMTP、Bonjour、UPnP™、SNMP v1/v2c/v3 (MIB-II)、DNS、DynDNS、NTP、PTP、RTSP、RTP、TCP、UDP、IGMPv1/v2/v3、RTCP、ICMP、DHCP、ARP、SOCKS、SSH、Secure syslog (RFC 3164/5424、UDP/TCP/TLS)、NTCIP、SIP (Cisco、Avaya、Asterisk)

システムインテグレーション

アプリケーションプログラミングインターフェース
VAPIX®、AXIS Camera Application Platform (ACAP) など、ソフトウェア統合のためのオープンAPI (仕様については*axis.com/developer-community*を参照)。
One-Click Cloud Connection (ワンクリッククラウド接続)。
Voice over IP (VoIP) システム、ピアツーピア、またはSIP/PBXと統合するためのSession Initiation Protocol (SIP) のサポート。
Cisco、Bria および Grandstream などの様々な SIP ソフトウェアで試験済み。
CiscoおよびAsteriskなどのさまざまなPBXサプライヤーで試験済み。

ビデオ管理システム
AXIS Camera Station Edge、AXIS Camera Station Pro、および*axis.com/vms*で入手可能なAxisパートナー製ビデオ管理ソフトウェアに対応。

1. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (www.openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。
2. *IPv4*のみでの音声同期。
3. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

VoIP
Voice over IP (VoIP) システムと統合するためのSession Initiation Protocol (SIP) のサポート。ピアツーピアまたはSIP/PBXとの統合。
試験済み :Cisco、Bria、GrandstreamなどのSIPクライアント、およびCisco、AsteriskなどのPBXサプライヤー。
サポートされているSIPの機能:セカンダリSIPサーバー、IPv6、SRTP、SIPS、SIP TLS、DTMF (RFC2976およびRFC2833)、NAT (ICE、STUN、TURN)
サポートされているコーデック:PCMU、PCMA、opus、L16/16000、L16/8000、speex/8000、speex/16000、G.726-32

イベントトリガー
Call、仮想的な入力、外部入力、AXIS Camera Application Platform (ACAP)

イベントアクション
オーディオクリップの再生、SNMPトラップの送信、ステータス LED
HTTP、ネットワーク共有、電子メールによるファイルアップロード
通知 : 電子メール、HTTP、HTTPS、TCP
外部出力の駆動

認証

EMC
CISPR 35、CISPR 32 Class B、EAC、EN 55035、EN 55032 Class B、EN 61000-6-1、EN 61000-6-2、FCC Part 15 Subpart B Class B、ICES-3(B)/NMB-3(B)、KC KN35、KN32 Class B、
RCM AS/NZS CISPR 32 Class B、VCCI Class B、

安全性
UL 62368-1

環境
IEC/EN 60529 IP20

サイバーセキュリティ
ETSI EN 303 645、BSI IT Security Label、FIPS-140

サイバーセキュリティ

エッジセキュリティ
ソフトウェア: 署名付きOS、総当たり攻撃による遅延からの保護、ダイジェスト認証、OAuth 2.0 RFC6749クライアントクレデンシャルフロー/OpenID認定コードフローによるADFSアカウント一元管理、パスワード保護、Axis Cryptographic Module (FIPS 140-2 level 1)、AES-XTS-Plain64 256bit SDカード暗号化
ハードウェア: Axis Edge Vaultサイバーセキュリティプラットフォーム
セキュアエレメント (CC EAL 6+)、AxisデバイスID、セキュアキーストア、セキュアブート

ネットワークセキュリティ
IEEE 802.1X (EAP-TLS、PEAP-MSCHAPv2)[4]、IEEE 802.1AR、HTTPS/HSTS[4]、TLS v1.2/v1.3[4]、Network Time Security (NTS)、X.509証明書PKI、ホストベースのファイアウォール

文書化
AXIS OSハードニングガイド
Axis脆弱性管理ポリシー
Axis Security Development Model
AXIS OSソフトウェア部品表 (SBOM)
ドキュメントをダウンロードするには、*axis.com/support/cybersecurity/resources*にアクセスしてください。
Axisのサイバーセキュリティのサポートの詳細については、*axis.com/cybersecurity*にアクセスしてください。

概要

ケーシング
IP20規格準拠
プラスチックとメタルケーシング
カラー:黒NCS S 9000–N

電源
8～28V DC、最大4W、標準1.85W
Power over Ethernet (PoE) IEEE 802.3af Type 1 Class 2 (最大4 W)

コネクター
RJ45 10BASE-T/100BASE-TX PoE
I/O:4ピン2.5 mmターミナルブロック (設定可能な状態監視I/O×2用)
電源:DC入力用2ピン5.0 mmターミナルブロック
音声:3極3.5 mm、RCAライン出力

ストレージ
microSD/microSDHC/microSDXCカードに対応
最大サイズ1 TB
推奨するSDカードについては、*www.axis.com*を参照してください。

信頼性
24時間365日の常時動作向けに設計。

LEDインジケーター
ステータスLED

動作温度
-20 ℃ ～ 50 ℃（-4 ° F ～ 122 ° F）
湿度: 10～85% RH (結露可)

保管条件
-40 ° C～65 ° C (-40 ° F～149 ° F)
湿度: 5～95% RH (結露不可)

4. この製品には、*OpenSSL Toolkit*で使用するために*OpenSSL Project (openssl.org)* によって開発されたソフトウェアと*Eric Young (eay@cryptsoft.com)* によって開発された暗号化ソフトウェアが含まれています。

寸法
H x D x W: 24 x 56 x 128 mm (0.94 x 2.2 x 5.0 in)

重量
107 g (0.24 lb)

付属品
インストールガイド、AVHS認証キー、電源コネクター、I/Oコネクター、面ファスナー

オプションアクセサリー
電源
その他のアクセサリーについては、*www.axis.com*を参照してください。

言語
英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語、イタリア語、ロシア語、中国語 (簡体字)、日本語、韓国語、ポルトガル語、中国語 (繁体字)、オランダ語、チェコ語、スウェーデン語、フィンランド語、トルコ語、タイ語、ベトナム語

保証
5年保証、*axis.com/warranty*を参照

© 2022年 – 2026 Axis Communications AB. AXIS COMMUNICATIONS、AXIS、ARTPEC、VAPIXは、スウェーデンおよびその他の国で登録されたAxis ABの登録商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者に帰属します。記載内容は予告なく変更されることがあります。